第44回東北地区サッカースポーツ少年団 交流大会(7/25~27)

初の全国の舞台へ

安比高原スポーツパークで開催された同大会で、 ヴァレンテとおのサッカースポ少が予選リーグを全 勝で勝ち進んだ。決勝では、岩沼西サッカースポ少 (宮城県)と激突し、1-4で惜しくも優勝には届かな かったが、準優勝を獲得。堂々とした戦いを見せ、本 年12月に開催される清水チャンピオン大会に東北代表 として駒を進めた。全国での活躍が期待される。



各種表彰者

国土交通大臣表彰

三浦 貞一さん 64歳=青笹町=



平成8年度から県建設 業協会理事として、また 平成18年度から県建設業 協会遠野支部長として、 永年にわたり建設業の振 興に貢献してきました。 三浦さんは「これからも 地域に貢献できるよう努 めていきたい」と抱負を 語りました。

県地域安全運動標語 コンクール

最優秀賞

一人では 決めない・ 会わない・振りこまない



赤坂 八枝さん (遠野中1年)

法務大臣感謝状

菊池 ヤスさん 73歳=綾織町=



昭和54年に綾織町更生 保護女性の会に入会して 以来、少年院訪問など30 年以上にわたり更生保護 の活動に尽力してきまし た。菊池さんは「家族や 地域の皆さんのまごころ が活動を支えてくれまし た。皆さんのおかげで す」と感謝しました。

Commendation

市教育関係機関共通

澤村さんデザインの





陸上競技場) 陸上競技場)

スポ ツ 中 -総体(7 【敬称略】

表彰結果 特別編

夏の栄光

2015さわやか全日本一輪車競技大会(7/20)

華麗な舞で 全国準優勝

遠野一輪車クラブ

前列左から/菊池彩純(遠野高1)、宮澤来実香(遠野中3)、宮澤杏佳 (遠野高2)、琴畑歩美(遠野中2)、田中愛永(遠野高1) 後列左から /佐々木朱理(遠野中3)、脇山夏奈(遠野高3)、菊池悠李(同3)、伊藤 玲音(读野中2)、赤坂八枝(同1)※敬称略

同大会は、国立代々木競技場で行われ、遠野一輪車クラブが グループ演技部門で、昨年に引き続き準優勝に輝いた。チーム は結成から7カ月とデビュー間もないが、高い演技力は全国で もトップクラス。大会では、18チームの強豪クラブが出場する 中、持ち前のダイナミックな演技力で勝負し、準優勝を勝ち 取った。今大会が最後の出場となったリーダーの脇山夏奈さん (遠野高3)は「課題を克服して、後輩には全国の壁を破ってほ しい」とエールを送った。



1_準優勝を手に笑みがこぼれるメンバー 2・3_全国大会終了後も、 週6日の練習に打ち込んでいる

第62回県中総体総合体育大会サッカー競技(7/18~20) 王者3連覇の快挙

遠野中サッカー部 Soccer

市国体記念市民サッカー場で行われた同大会で、遠野中サッ カー部が3連覇の偉業を成し遂げ、地元開催を優勝で飾った。 決勝戦の相手は急成長を見せる厨川中。遠野中は前半3分に先 制されるも、馬場涼平(2年)がすぐさまゴールし、試合を振り 出しに戻した。後半戦は相手の固い守りに阻まれ、延長戦へも つれ込むが、延長後半4分、武田惟人(3年)が豪快な決勝ゴール を放った。太田竜雅主将(3年)は東北大会へ向け「温かい応援 を胸に、全国につながるプレーをしていきたい」と意気込みを語った。



Game Result

1_3年連続9度目の優勝を果たした遠野中イレブ _ ン 2_持ち前のスタミナを生かし、果敢にゴールを狙った

技大会県大 回全国小学生陸 ▽ 秒 80 48 石

陸上競技品 回全日 2015-08 ●広報遠野 4